

旭川の家具メーカーの特集です。

## CONDE HOUSEの新作は ドイツのMichael Schneider

ミヒャエル・シュナイダー

普遍的なフォルムでありながら、個性的な木目を持つ北海道産カバ無垢材の木部には工芸的な美しさが漂い張り仕様の背と座が安楽性を高めるチェア。クラフト感のある革部のステッチワークは知的なアクセントに。大柄な男性から女性まで快適に過ごせる設計。腰掛けると背からアームへ心地よく腕をもたせかけられ体が支えられる安心感がある。長時間過ごすことのあるダイニングにも最適。A字に伸びた長い脚は、空間に変化をつける効果も。



SAN DINING by Michael Schneider

## モノづくりを続けるために、 大切なコトは何だろう。

小泉誠＋平塚智恵美＋村田一樹＋畠山拓＋大雪木工が、モノづくりを続けるために大切なコトを探索し続ける「大雪の大切プロジェクト」。ADW では「事務所改装記念!ほろ酔いライブ with 小泉誠」を開催。「Hataraki-Bako 働箱」の実例として事務所披露。接合部分に工夫を凝らした蜂の巣形状の働く環境。机、ソファ、小上がりと、様々な働き方が可能です。一人ひとりが集中できるパーソナルな空間と、自然なコミュニケーションが生まれるパブリックな空間、双方を木の温もりと有機的に共存。



Hataraki-Bako by TAISETSU MOKKO

## 組み合わせを選ぶ、新しい買い方 木製家具メーカーがつくるシステム

旭川の家具メーカー、メーベルトコーとカンディハウスが互いのシステムファニチャーの実績とノウハウを生かして新たに開発した「セレクトファニチャーA+」リビング、キッチン、書斎など場面ごとに構成した「セレクトプラン」を用意。数あるプランから樹種、色を選ぶだけで金額が算出される明快なシステム。プラン以外のサイズや組み合わせは「カスタマイズ」にて対応が可能。旭川家具らしい木質感と手仕事の美しさが魅力の新シリーズ。



Select Furniture A+ by Conde House + mobel toko

## まるでキノコのような ちょっと腰掛けるスツール

マッシュルーム

匠工芸の定番スツール「MUSHROOM」が張地リニューアルと同シリーズ（スツール、テーブル）が価格改定になりました。新色はネイビー、ダークグリーン、テラコッタ、ライトグレー、チャコールグレーの落ち着いたカラーの5色。組立式でスタッキング可能。プレゼントを送るのにも最適な家具です。座の高さは500mm、550mm、600mm、650mmの4種類。座の直径は共通で225mmです。脚はホワイトアッシュで白木家具の木肌の美しさを楽しめます。



MUSHROOM by Takumikohgei

## cosine collectionの 新シリーズのアイコンcoa

椅子は家具の代表選手。脚・座（床に水平な面）・背（床に垂直な面）はあらゆる家具に共通する要素です。coaのデザインを手掛けたアーティスト伊賀信氏が、「家具デザイナーが、専門家であるが故に考えないであろうデザインをしよう。」とデザインしたcoaのチェアは、デザイン以前の「物としての姿」。その姿をプロダクトとして出現させました。直角で構成する単純な形、且つ馴染むフォルムと肌触り。微妙なバランスのさじ加減「coa」



coa by Shinji Ito

## 想像力を育てる。北欧生まれ メーベルトコーのパズル家具

パラペリはこども向けの組立式家具です。こどもと共に成長する家具としてデザインしました。簡単な組立方法を教えることが出来、また基本的な数的順序を理解する手助けをする役目もあります。チェアやテーブルを繰返し組み立てる作業はまるでパズルのようで、楽しみながら出来ます。脚部どうしをジョイントした時の形と天板の裏面にある脚部とのジョイント部分のほり込みの形は「雪の結晶」。雪国の北海道とフィンランドを繋ぎ合わせる象徴。



PALAPELI by Mikko Halonen

## 無垢の板に布を貼って天然木の 美しい質感とカラフルな帆布

ガウジーカームワークス

gauzy calm works は家具産地の北海道旭川を拠点とするオーダーメイドファニチャーブランドです。家具は北海道産のナラの無垢材、突き板をメインに使用。木材らしい表情豊かな板目材をカラーオイルフィニッシュで仕上げています。LAMP SHADE HALLは無垢の板に布を貼って作ります。天然木の美しい質感と、カラフルな帆布による柔らかな光が毎日を豊かに照らします。樹種は4種、4カラー。北海道産の無垢材。



LAMP SHADE HALL by gauzy calm works

## 次代を担う子どもたちに木の良さ や大切さを知ってもらいたい

1950年家具の名産地旭川で創業した「いさみや」のこども家具ボンファニチャーシリーズはお子様の「じぶんで!」のきもちを後押しする小さな木の家具です。木のぬくもりと柔らかな感触がやさしい心を育てます。あたらしく「バンビチェア」と「バンビテーブル」が仲間入り。生まれてまもなく立ち上がる子鹿。その力強く愛らしいうしろ脚に着想をえてバンビチェアをデザインしました。バンビチェアにすわってバンビテーブルにむかえば楽しい時間の始まりです!



pon furniture BAMBI Chair & Desk by ISAMIYA

